

よいことのために
手を取りあおう
UNITE FOR GOOD

第2670地区テーマ

地域密着の
ロータリーを目指そう



中村ロータリークラブ

例会記録 (2025～2026)

会 長/川 村 公 彦

幹 事/久 保 田 美 世

会報委員長/永 木 寛

創 立/昭和38年10月2日

例会日/水曜日 12:30～13:30

例会場/新ロイヤルホテル四万十

事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F

TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553

●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2846

第2977回 令和7年8月6日（晴れ）

本日のプログラム：新会員スピーチ 東 宣雄会員

8月20日(水)：ゲストスピーチ 佐藤 幸洋様 元愛南町緑郵便局長

8月27日(水)：新改 心優様 短期交換プログラム派遣学生

【会長挨拶】福原 紀夫会長エレクト

川村会長が公務で伊勢神宮に出張中のため、挨拶させていただきます。

本日は80年前の8月6日、広島に原子爆弾が投下された日であり、改めて世界平和を祈念します。川村会長が会長就任後、「古事記」の講話を毎週行っているのので、「日本書紀」について行おうと思いましたが、専門外であるため、今回は新聞記事の紹介させていただきます。

紹介記事は先月の高知新聞に掲載されたもので、1860年代の幕末維新期に日本の近代教育の礎を築いたアメリカの宣教医師J.C.ヘボン氏についてです。ヘボン氏はローマ字の考案者であり、和英・英和辞典の編纂者です。生涯貫いた精神の言葉は「Do for others（他者への貢献）」。1905年創立のロータリークラブよりも前に、このような志を持った先人がいたことに感銘を受けました。

最後に「Enjoy your meal everything one!」ということで、お食事をどうぞ。

【幹事報告】久保田 美世幹事

- ・ロータリー財団より、令和7年1月～6月末に寄付した会員へ確定申告用寄付金領収書を配信。
- ・第1、第2、第3地域リーダーより、クラブサポート委員の2025-26年度月々実績努力の要請。
- ・ガバナー事務所より、ガバナー月信8月号
- ・地区米山奨学委員会より
地区大会米山ナイト開催の案内。
- ・地区ロータリー財団委員会より、
ロータリー財団本部から2025年-26年度地区補助金申請承認の報告を受領。
- ・四万十川ウルトラマラソン実行委員会より、
川村会長が委員に選任された旨の通知。
- ・四国電力より
ライト&ライフ8・9月号が全員に配布。



中村商工会議所 佐田 博会頭

中村商工会館の建物の現状、および今後の展望について説明に参りました。現在、商工会議所は新しい会館建造にむけて活動を続けておりますが、資金面等につきまして、国、県、市にも協力要請をしているところです。全国に515の商工会議所があるが、約7～8割が老朽化で建て替えが必要となっています。

当会館は昭和47年に建造され今年で53年が経過しており、耐震ができていない状況です。また、耐震自体が補強できない建物ということが判明しました。従いまして、来年の3月末を持って商工会議所会館を閉めるという結論になりました。ロータリークラブ様はじめテナントの皆様には一旦、出ていかなくてはいけない状況になりましたので、今後についてご検討していただきたいと思います。現在、古津賀のひかり保育園が空いているということで検討するようになっています。今後、国の補助等を含めいろいろな形で進めていく予定ですので、ご理解賜りますようよろしくお願いいたします。

【本日のプログラム】 新会員スピーチ 東 宣雄会員



■四万十みはら菜園のご紹介

6月に入会させて頂きました東です。本日は自己紹介並びに会社の紹介をさせていただきます。

私は三原村出身で、現在は、妻と次女と3人暮らしです。長女と長男は既に家を出ております。

三原菜園は2003年に立ち上げ、私は常務取締役を経て2019年に代表取締役となっております。また、2012年に関連会社ベストグロウを立ち上げ、当初より代表となっております。

四万十みはら菜園は次世代型の農業経営ということで、三原村と四万十町で大規模農場を立ち上げております。事業内容はトマトの生産と販売です。従業員数は70名、ベストグロウを含めると95名です。現在は三原村と四万十町を行ったり来たりしています。

栽培方法はオランダ型の高軒高ハウスで栽培しております。オランダは世界トップクラスの農業先進国で、世界第2位の農産物の輸出額23兆円を誇ります。非常に農業が盛んな国なんです。

温室の中のトマトに最適な環境になるように全てコンピューターシステムで管理をしております。

カゴメ様との契約栽培で、トマトジュースとか、トマトケチャップの原料ではなく、作っているトマトをそのままスーパーなどにカゴメブランドで販売されています。

トマトは植えると約2ヶ月後から年中出荷が始まります。1つのハウスの大きさは約1.3ha、東京ドームのグラウンドと同じ位の面積です。

2012年にベストグロウを設立し、加工品事業として、トマトジュース、ドレッシング、マヨネーズの3品で加工品事業をやっております。また温室2つの内1つはベストグロウがやっています。

弊社は次世代型農業として取り組んでいますが、いろいろな農業の形があっていいと思います。たまたま私どもが実践したのは、このオランダ型の農業で、同胞栽培、減農薬、有機栽培を行っています。しかしながら現在は環境が厳しくなっておりますが、引き続き頑張りたいと思います。

時間の関係上、全てを紹介する事はできませんが、中村ロータリークラブ様には数年前に三原の本社を見学して頂いたという事です。また機会がございましたら、四万十町の農場にもお越しいただければと思います。

これで終わりにしたいと思います。ありがとうございました。

【ニコニコ箱】

久保田幹事：本田先生いつもありがとうございます。

先日のコンペでは夫がお世話になりました。東会員、スピーチお疲れ様でした。

大塚会員：ゴルフコンペでちょっとだけいいことがありました。東会員、スピーチご苦労様でした。

東（宣）会員：コンペでいいことがありました。暑い中、倒れそうになりましたが、何とかラウンドできました。

五藤会員：先日は歓迎会を開催して頂きありがとうございました。

小松会員：一年で3人片付きました。

【出席報告】 ・会員総数59名（免除会員6名）

・本日の出席/32名 65.31%

・先週の訂正 MU5名 61.70%→72.34%